

日ASEAN経済大臣会合 概要報告

～日ASEAN経済大臣と日本産業界との対話～

【総括的概要】

- 9月18日、ASEAN加盟国、経済産業省、ASEAN事務局による「第28回日ASEAN経済大臣会合」が、カンボジア・シエムリアップで開催され、西村経済産業大臣およびASEAN各国の経済大臣等が出席した（共同議長：カンボジア・ソラサック商業大臣、西村経済産業大臣）。
- 政府セッションでは、西村経産大臣が、2023年の日ASEAN50周年に向け経済界と共に策定を進める「日ASEAN経済共創ビジョン」についてプレゼンテーションを行い、各国へ協力を求めた。
- 民間セクターからの報告として、日本の産業界よりASEAN・日本経済協議会（日商事務局）、ジェットロ（信谷副理事長）、在ASEAN日本人商工会議所（神田会頭代理:三菱商事プノンペン事務所長、黒田特別顧問:ジェットロ・バンコク事務所長）が出席。日ASEAN経済大臣に対し、ビジネスの現状と課題の報告および提言を行った。
- 日本商工会議所が事務局を担う「ASEAN・日本経済協議会」からは、直近の活動報告とともに企業の海外展開に向けた環境整備について、各国へ支援を求めた。

【ASEAN・日本経済協議会からの報告・提言】

- ウィズコロナの中での各国経済界との交流促進、日ASEANビジネスウィーク等中小企業のASEAN展開に向けた取り組みを報告。
- グローバル・バリューチェーンのアップグレード、スタートアップとの連携、DX、人材の相互交流などを通じ、日ASEAN産業界が連携し、海外展開にチャレンジできる環境整備支援を要請。

【日本産業界からの提言に対する各国の反応と今後について】

- 各国大臣からは、「日本の協力・支援は、ポストコロナにおける経済回復、成長を促すもの」として、日本産業界からの提言を歓迎。
- 西村経産大臣からは「ASEAN・日本経済協議会、ジェットロ、日本産業界が互いに協力して“日ASEAN経済共創ビジョン”の策定に取り組んで欲しい」との協力要請があった。



ソラサック商業大臣



西村経産大臣



会議の様子



日本産業界出席者